

# 深・魅力通信

## 保幼小・小・中が繋がる袋井あやぐも学園

12月15日、袋井中学校で袋井あやぐも学園拡大推進委員会が行われました。学園の推進委員に加え、東・西・田原・若草・若葉幼稚園からの代表者が参加しました。今回は、「子どものためにいっぱい意見を」「Do what you can」をキーワードに、「保育園・幼稚園・こども園と小学校の接続・連携」と「1年後の学園の姿」について熱く語り合いました。





学園拡大推進委員会 2020.12.15 「Do what you can」 人・情報を分け合おう  
お互いの思いを77%

① 幼保こ園との接続・連携について  
② 1年後の学園の姿について

若葉幼 小の1日と矢の3  
旧見込の日が貴重  
子ども達で 幼外が不慣れ・矢の3とは別に77%  
研究協議会にも参加してほしい  
気持ち育つ  
子どもがやれたい→おつけたい

教育課程に反映  
課題が多い袋中地区  
たの子も理解が必要

不登校  
非社  
家庭の「温」をあげる

保護者 子ども  
保幼小中  
みんな  
のために  
思いを77%

田原幼 運動靴の研修会に参加  
同じ場にいることの大切さ  
「ふりかざり個表」西小の先生方が来た

西幼 保育参観 来てほしい!!  
園内研にも参加したい  
東幼 「ふりかざり個表」小1まで使ったくない  
小中のことを知りた。幼→小→中へ  
校内研にも参加したい

アプローチプログラム  
フットボールプログラム  
のつぎは  
見たい? 求められ...

若草幼 保幼小連絡会  
遊びの中で学ぶ → プロセス  
できた・できなかった  
要録は... 子どもの様子を書き残す

幼稚園の実践  
けんが成できない(押し手)  
カラに同じでもわが言葉  
トリアレはスラムとか...  
押し手はいる? 「いれたい?」「入れない?」  
保護者の答えを言うのは子ども  
「いれたい?」「入れない?」  
「いれたい?」「入れない?」  
「いれたい?」「入れない?」

★ ふりかざり個表の活用  
★ 共に研修をしたい → 北三浦先生が  
★ 学園カリキュラムづくり  
ねらいを3歳児実態に合わせる

これをチャレンジしたい。子どものために

中 幼児教育を知り 研修する  
・ 非認知能力を育てたい 主体性  
・ 同じメンバー 一貫研で情報交換  
・ レジリエンスとは?

拡大推進委員会  
次もぜひ話し合おう  
10Xを考へよう

小 「ごめんね、いよ」 大丈夫かな?  
エピソードを知り

幼 「何」「何」「どうして」を  
大切にしていきたい。

ふりかざり個表 活用法  
① 個人内評価  
② 個人内評価  
③ 個人内評価

そのプロセスを  
共通理解する  
活用する方法をいかり  
理解する  
① 相対評価  
② 相対評価  
③ 相対評価

指導をふりかざり  
個別訪問 試み  
中量研 幼小中の  
2年研 連携する

① 幼小中 研修会 (お互いに話す)  
② ふりかざり個表の活用

聞く → 園でみんな  
うける  
おそう  
保護者のアプローチ

会を通して、保幼小・小・中で「子どもの気持ちを受け止める」「子どもに寄り添う」「主体性を伸ばす」など、たくさんの繋がりが確認できました。そして、**「保幼小・小・中で話をする機会をつくる」「『振り返り個票』のねらいを共通理解し活用方法を検討する」「幼児教育をみんなで学ぶ」**など、来年度学園として取り組んでいく具体も見えてきました。

12年間の学びを保幼小・小・中で考えていくことは、私たちの指導に自信と説得力を与え、子どもの健やかな成長に繋がります。